

# 新リース会計基準への対応急務！！

2027/4以降の事業年度から

新リース会計基準強制適用となります

## 新リース会計基準と現行基準との変更点

- ①リースの定義が変わる
- ②原則すべてオンバランス処理に
- ③リース期間≠契約期間

### リースの識別範囲の拡大

- ・思いがけないものがリースとして扱われます
- ・財務数値の変更の必要性があります  
(自己資本比率の急低下の可能性あり)

検討することが多すぎて、  
何からやれば  
よいのだろうか…

複雑化

### 仕訳量3～5倍

- ・過去の会計基準の改正に比べても負担大きくなります
- ・不動産賃貸もB/S計上の必要があります

負担増

### 過去の契約も対象

- ・契約時の取り決めとは異なる期間にわたって、  
リース負債を計算するよう求められる可能性があります



## 業務プロセスやシステムの見直しが必要

準備期間

適用開始



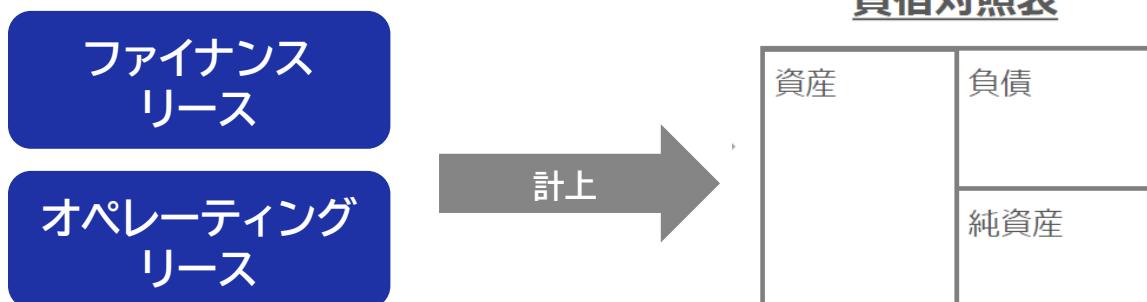
準備期間の2年間  
が非常に重要



新リース会計基準に対応  
したシステムの準備が必要

# 新リース会計基準への対応

ファイナンスリース・オペレーティングリース共に一部の例外を除き  
**オンバランス**処理が必要に



SuperStream-NX は IFRS16号 に対応済のため  
**新リース会計基準** に対しても  
**現在の製品で対応可能**です

## 【リリース予定の強化機能】

適用初年度におけるリース負債と帳簿価格の切替

新リース会計基準適用の影響額試算ツール

### NEC実績

- 全国に SuperStream-NXエンジニアを配置
- SuperStream Partner Awardにて  
NECグループは **6年** 連続受賞！
- SuperStreamシリーズ導入実績  
**約1,100社**

